

決 算 報 告 書

平 成 1 7 年 度

国立大学法人鹿児島大学

平成17年度 決算報告書

国立大学法人鹿児島大学

(単位:百万円)

区 分	予算額	決算額	差 額 (決算-予算)	備 考
収入				
運営費交付金	16,981	16,980	△ 1	(注1)
施設整備費補助金	811	823	12	(注2)
船舶建造費補助金	-	-	-	
施設整備資金貸付金償還時補助金	1,354	4,062	2,708	(注3)
補助金等収入	-	124	124	(注4)
国立大学財務・経営センター施設費交付金	73	73	-	
自己収入	20,468	20,451	△ 17	
授業料及入学金検定料収入	6,558	6,453	△ 105	(注5)
附属病院収入	13,652	13,670	18	(注6)
財産処分収入	-	0	0	
雑収入	258	327	69	(注7)
産学連携等研究収入及び寄附金収入	1,773	1,799	26	(注8)
長期借入金収入	145	145	-	
貸付回収金	-	-	-	
承継剰余金	55	-	△ 55	(注9)
旧法人積立金	-	-	-	
目的積立金取崩	-	-	-	
計	41,660	44,457	2,797	
支出				
業務費	36,192	35,309	△ 883	(注10)
教育研究経費	23,000	19,415	△ 3,585	
診療経費	12,340	12,424	84	
一般管理費	852	3,469	2,617	
施設整備費	1,029	1,041	12	(注11)
船舶建造費	-	-	-	
補助金等	-	124	124	(注12)
産学連携等研究経費及び寄附金事業費等	1,773	1,624	△ 149	(注13)
貸付金	-	-	-	
長期借入金償還金	2,666	5,369	2,703	(注14)
国立大学財務・経営センター施設費納付金	-	-	-	
計	41,660	43,467	1,807	
収入-支出	-	990	990	

○予算と決算の差異について

- (注1) 運営費交付金については、前年度からの繰越しに係る計画変更により予算金額に比して決算金額が1百万円少額となっております。
- (注2) 施設整備費補助金については、アスベスト対策事業費が平成17年度補正予算により財源措置されたため、予算金額に比して決算金額が12百万円多額となっております。
- (注3) 施設整備資金貸付金償還時補助金については、平成17年度補正予算により繰り上げ財源措置されたため、予算金額に比して2,708百万円決算金額が多額となっております。
- (注4) 補助金等収入については、制度変更により機関交付となったため予算金額に比して決算金額が124百万円多額となっております。
- (注5) 授業料及入学金検定料収入については、休退学者の増等により予算金額に比して決算金額が105百万円少額となっております。
- (注6) 附属病院収入については、高額手術件数の増等により予算金額に比して決算金額が18百万円多額となっております。
- (注7) 雑収入については、災害保険金等により予算金額に比して69百万円決算金額が多額となっております。
- (注8) 産学連携等研究収入及び寄附金収入については、予算段階では予定していなかった寄附金の受入が増えたため、予算金額に比して26百万円決算金額が多額となっております。
- (注9) 承継剰余金については、翌年度への繰越しのため、予算金額に比して55百万円決算金額が少額となっております。
- (注10) 業務費については、退職手当の次年度以降清算分、PFI事業維持管理経費の次年度繰り越し、及び自己収入の減に伴い経費の節減を図ったため予算金額に比して決算金額が883百万円少額となっております。
- (注11) 施設整備費については、注2に示した理由により、予算金額に比して決算金額が12百万円多額となっております。
- (注12) 補助金等については、注4に示した理由により、予算金額に比して決算金額が124百万円多額となっております。
- (注13) 産学連携等研究経費及び寄附金事業費等については、寄附金事業を次年度に見送ったことにより、予算金額に比して決算金額が149百万円少額となっております。
- (注14) 長期借入金償還金については、注3に示した理由により、予算金額に比して2,703百万円決算金額が多額となっております。